

令和7年度 第4回学校運営協議会

令和7年12月17日(水)
9:00～10:30

次 第

- 1 開会のことば(教頭)
- 2 学校運営協議会会長 挨拶
- 3 協議
 - 1 学校長挨拶および2学期の学校の取組と3学期に向けて
 - 2 学校評価アンケートについて
 - 3 その他
- 4 閉会のことば(教頭)

【今後の予定】

第5回

令和 8年 2月 5日(木) 9:00～10:30

令和7年12月17日

働き方改革に向けた改善策

本校今年度と昨年度の時間外勤務の現状（県費負担教職員58人対象）

年度	45h～		60h～		80h～		時間外在校時間		月	45h～		60h～		80h～		時間外在校時間	
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
4月	18人	12人	3人	3人	0人	0人	36h	34h	10	11人	5人	1人	0人	0人	0人	32h	29h
5	19人	11人	5人	1人	0人	0人	36h	33h	11	0人	1人	0人	0人	0人	0人	26h	23h
6	12人	11人	0人	1人	0人	0人	32h	32h	12	人	人	人	人	人	人	h	h
7	0人	1人	0人	0人	0人	0人	22h	24h	1	人	人	人	人	人	人	h	h
8	0人	0人	0人	0人	0人	0人	4h	3h	2	人	人	人	人	人	人	h	h
9	7人	4人	2人	0人	0人	0人	27h	28h	3	人	人	人	人	人	人	h	h

令和7年度の業務削減・業務支援

- ① 5月実施の地域訪問の廃止
- ② 硬筆展・書初め展の児童作品張り出しを学校応援団に依頼
- ③ 10月の中間シート自己評価面談を希望性に
- ④ 調整、割り振り変更を実態に応じて確実に周知すること
- ⑤ 一中校区一斉あいさつ運動（6月・11月）
- ⑥ 職員会議の回数を1回減

新たな業務

- ① 3年～5年のAIドリルすららによる学力テスト実施
（6年は全国学力学習状況調査の再実施・2月）
- ② 運動会応援合戦の復活

今後の業務改善について（案）

- ① 一斉下校での担当通学路付き添い→2学期以降は校門まで
- ② 学期1回ずつの下校指導廃止
- ③ 短縮授業日の増加（R8年度より）
- ④ 1～3年生の生活科・社会科見学の廃止（R8年度より）

学校全体としての業務削減（直近4年間）

- ・ 通知表の1，2学期の所見廃止
- ・ 口座振替による集金
- ・ 児童の登校時間の変更（教員の勤務開始時間に近づける）
- ・ 電話対応時間の短縮（8：00～17：30）
- ・ 林間学校2泊→1泊
- ・ 教科担任制の実施
- ・ 朝自習の廃止→教育課程に位置付けたモジュールの実施
- ・ 持久走大会の廃止
- ・ 六小まつりの廃止

学校応援団への依頼（1，2学期）

- ① 交通安全教室補助
- ② 公園探検補助
- ③ まち探検補助
- ④ 自転車運転安全教室補助
- ⑤ 浄水場見学補助
- ⑥ 黒目川探検補助
- ⑦ 草木染め・再生紙づくり補助
- ⑧ 地域探検訪問安全補助
- ⑨ 新体力テスト補助
- ⑩ プールの安全補助
- ⑪ ミシン補助
- ⑫ 賞状揮毫補助

市における教職員支援・働き方改革の具体策

- ① 朝霞市陸上記録会が半日実施（6年対象）
- ② 市主催 市内球技大会 廃止（5年対象）
- ③ 小中学校音楽会 廃止
- ④ 第1回主任研修会をオンラインで開催
- ⑤ 20：00までの退勤
- ⑥ tetoruによる学年だより等の配信により印刷・配布負担の軽減
- ⑦ 人的配置

通常学級支援員5名、低学年補助教員3名、スクールポーター1名、特別支援学級補助員3名、図書スタッフ1名、校務支援員1名、日本語指導講師1名、ICT支援員1名（毎週1日、6時間勤務）、朝霞ぐらんぱ4名、大学からのインターンシップ複数名

学校×地域の未来を語ろう！

令和7年度

地域学校協働活動 実践交流会

令和8年

定員
60名

1月20日(火)

13:30 - 16:30

埼玉県県民健康センター

こんな課題、ありませんか？

- ☒ 活動がマンネリ化してきた。
- ☒ 他の地域では、どんな取組をしているんだろう？
- ☒ 学校と地域、もっと上手に連携するには？



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

日頃の疑問・課題を共有し、活動の質を高める1日！

本セミナーで得られる3つのメリット

- ①活動の疑問を解消！
日頃抱える課題を共有し、理解を深めます。
- ②実践的な知見を獲得！
CSマイスターからの好事例紹介で、今後の活動に役立つヒントを得ます。
- ③持続的な展開へ！
参加者同士の交流を通じて、活動の質的向上と持続化を目指します。

講師

文部科学省総合教育政策局
CS推進名誉マイスター

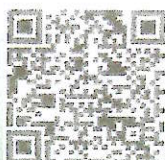
竹原 和泉 氏

CSマイスター

朝倉美由紀 氏

お申し込みはこちらから

二次元コードまたは、URLから
1月5日(金)までお願いします。



お問い合わせ

埼玉県教育局教育総務部
生涯学習推進課 地域連携担当

TEL: 048-830-6979

Email: a6975-05@pref. saitama.lg.jp



<https://forms.office.com/r/ujqf1CwY7Tongn-waLink>

内容等について

- 持続可能な地域学校協働活動の実現に向けて
- ・地域学校協働活動に関する情報交換
- ・CSマイスターに聞いてみよう

こんな方に参加をお勧めします！



- ・活動の疑問や課題を専門家に相談したい方
- ・他地域の好事例を知り、活動を改善したい方
- ・地域と学校の活動に携わる方々とのネットワークを広げたい方

対象者

地域学校協働活動推進員
学校運営協議会委員
学校応援団コーディネーター
放課後子供教室コーディネーター
保護者
地域と学校の活動に関わっている方等

講師

文部科学省総合教育政策局
CS推進名誉マイスター
竹原 和泉 氏
CSマイスター
朝倉美由紀 氏

CSマイスターとは、文部科学省が委嘱する「コミュニティ・スクール推進員」のことで、地域と連携した学校づくりを支援する専門家です。文部科学省の推進する学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施に向けて全国各地を巡るお二人を講師にお迎えします。

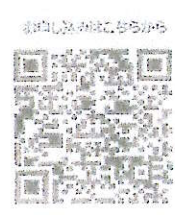
参加申込み方法(手続きと注意事項)

STEP1: 申込みフォームへアクセス



二次元コードまたはURLからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/ugiRjcOnx?origin=forLink>



お申し込みは
1月5日(月)
まで！

STEP2: 必要事項を入力



【重要】申込時に、地域学校協働活動への取組内容や、疑問に感じていることや課題等について受け付けます。ぜひご記入ください。

開催1週間前までに受診決定通知を送付します。

開催3日前を目途に邀您をホームページに掲載し、その旨を登録したメールに送付します。

当日、お気を付けて会場までお越しください。

資料に関するご注意

紙媒体による資料配布は行いませんので、必ずメールをご確認ください。

【会場】埼玉県民健康センター 大会議室A・B
さいたま市浦和区仲町3丁目5-1
【アクセス】JR京浜東北線「浦和駅」下車 徒歩約15分
JR埼京線「中浦和駅」下車 徒歩約20分

主催 埼玉県教育局教育総務部
生涯学習推進課 地域連携担当



令和7年12月17日

朝霞第六小学校
学校運営協議会委員 様

朝霞市立朝霞第六小学校長
小 島 孝 之

令和7年度第5回学校運営協議会の開催について

厳冬の候、学校運営協議会委員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、下記により、令和7年度第5回学校運営協会を開催致します。

つきましては、お忙しい中とは存じますが、誠に恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 令和 8 年 2 月 6 日 (金) 9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0 |
| 2 場 所 | 2 階校長室 |
| 3 内 容 | 1 1 年間のまとめと次年度に向けて
2 学校評価アンケートについて
3 その他 |
| 4 その他 | 欠席される場合は、お手数ですが学校までご連絡いただきますようお願いいたします。 |

朝霞第六小学校教頭 高木 智・池崎 敏博
電話番号 048-461-0410